

平成 27 年 12 月 22 日



あらいきた

妙高市立新井北小学校

小さいときは、よく叱られました！

教頭 吉越 透

私の小学生の頃は、よくない遊びや学校の規則違反をすると、近所の大人によく叱られたものである。どこから見ていたのか、走ってきて容赦なしに、理由を聞くこともなく、叱られました。知らない大人でも関係なしに、大きな声で、「誰も見ていないと思って、悪いことをすれば、誰かが見ている。二度とするなよ。」と教えてくれました。悪いことをすれば、言い訳なしに叱られるそれが当たり前で、言い訳を聞いてくれるような大人はあまりにはいませんでした。

つい最近、「優しく諭す？ 大声で怒鳴る？ 叱り方によって子どもの将来が変わる！」という記事があったので、見てみると以下のことが書かれていました。とても参考になることだと思いましたので、簡単にまとめてみました。

厳しく叱るべき事は2つです。

① 他人を傷つける事。これは肉体的な暴力だけでなく、言葉の暴力も同じです。

② 自分を傷つける事

育て方のポイントは2つです。

① 幼児期にはきちんと叱る

幼児期の子どもを2つのグループに分け、1つのグループの子どもたちには、攻撃的な言動をした時に、愛情深く優しく接し、もう1つのグループの子どもたちには、攻撃的な言動をすると有無を言わず、厳しく叱るという実験をしたところ、愛情深く優しく接したグループの子どもたちにはその後攻撃的な言動が目立ち、遊ぶときには1人か2人。逆に厳しく叱られたグループの子どもたちはその後攻撃的な言動がほとんどなくなり、3人以上で仲良く遊んだという意外な結果が出ました。(今ではこの実験結果に脳科学的な根拠も見つかり実証されています。)

「バカ」などの言葉は、子どもはその言葉を楽しんでいるだけのつもりでも、これは社会的に見れば他人を傷つける攻撃的な言葉です。今後成長とともにもっとひどい言葉に変わっていく可能性が高いと思って、厳しく叱ってあげることがよいようです。

② 叱るときは真剣に

感情に任せて怒鳴ったり、体罰を与える事は良い事ではありません。特に女性は、仕事を終えて帰宅すると家事に追われてしまうので、子どもに背を向けて家事をしながら、「バカって言わないの！」と大声で言ってしまいがちであり、それでは子どもは慣れてくると、「またか……」と思うだけだそうです。

子どもをきちんと座らせ、向き合って座りちゃんと子どもの目を見て、「バカ！ って言っただけではいけないの！ ○○君(子どもさんの名前)だってバカって言われたら嫌な気持ちになるでしょ!? 自分が言われて嫌な気持ちになったり悲しくなったりすることは絶対人にも言っちゃダメ！」と言っただけではいけない理由も話し理解させることが大切です。

向き合って座らせると、「何だかいつもと違うぞ」と子どもに感じさせる事が出来ます。そして出来れば、お母さんは少し前かがみになり子どもさんと目の高さを合わせ手を握って真剣な眼差しで叱れば、「悪い事をしたんだ」と分からせながらも、手のぬくもりで愛情を感じる事が出来るので自己否定感を抱かせる事はありません。

忙しいのにいちいち座って？ と思われるかもしれませんが、わずか1分もあれば出来る事です。まだまだ続く長い子育て期間の今後を考えれば、この1分の繰り返しが例え10回あっても僅かな時間だと思いませんか？

今年も残りわずかとなりました。平成27年も地域や保護者の皆様からは、多くの行事や学習活動にご協力、ご支援いただき、誠にありがとうございました。遅い雪の到来で、少し得した気分ですが、これからが冬本番です。お体にお気をつけて、よいお年をお迎えください。

「コミュニティ・スクール」で子どもを伸ばす

いよいよ平成28年度から新井北小学校で、コミュニティ・スクールがはじまります。現在その準備を進めています。そこで、今月号から2月号にかけて、コミュニティ・スクールについて説明をしていきたいと思ひます。

妙高型コミュニティ・スクール

～地域とともにある特色ある学校の創造～

新井北小では、学校と地域が連携して子どもを育てる取組(=学校支援)に加えて、地域住民が学校運営への参画や学校評価を継続的・発展的に実施していく仕組みを、「妙高型コミュニティ・スクール」として整え、地域に信頼され、地域とともに歩む、特色ある学校づくりを創造していきます。

☆ 「妙高型コミュニティ・スクール」って何？

「妙高型コミュニティ・スクール」とは、地域住民が気兼ねなく学校に足を運び、子どもたちと関わったり、支援したり、学校運営や日常の教育活動について話し合ったりするなど、「こんな子どもを育てたい」という思いを共有して、一体となって子どもを育てる仕組みを持った地域とともにある学校をいいます。また、コンセプトは次のとおりです。

- ① これまで各地域で取り組んできた学校への支援を基盤とします。
- ② これまで構築してきた学校と地域との関係を継続、発展させます。
- ③ コミュニティ・スクールの取組は、学校や地域の特徴を十分に生かし、できるところから始めます。
- ④ 学校、地域住民、支援団体、ボランティア等の代表が集まった学校運営協議会を設置します。
- ⑤ 学校運営協議会は、小学校単位で設置いたします。
- ⑥ これまで学校支援に大きな役割を果たしてきた「子縁活動人材制度」は、コミュニティ・スクールの中心的な学校支援活動として継続します。

コミュニティ・スクールは、学校運営協議会での話し合いを中心に、子どもが抱える課題を地域ぐるみで解決し、元気いっぱいの子どもと地域にもわかる教育の実現を図っていきます。

コミュニティ・スクールのイメージ



次号では、「学校運営協議会」についてご説明をいたします。

人権教育強調週間

～なかよし集会～

新潟県教育委員会では、12月4日～10日の間を「人権教育強調週間」と決めました。県下の公立学校では、「人権教育について考え、互いの大切さを認め合う態度や行動力を育てる取組」が行われました。

当校でも、12月4日～18日を「人権教育強調週間」として、人権教育、同和教育に関する授業の実施やなかよし集会を開催し、「友達のよさを見つけて、誰とでも仲よくしようとする態度」、「いじめや差別をなくすために自分にできること」などについて、改めて考えました。



なかよし集会で作った「人権の木」のカードから

- ・ 1人1人がおたがいのことを思い合えば、いじめや差別がなくなると思います。自分のことだけじゃなく相手のことも考えて行動することが大切だと思います。(6年)
- ・ 自分がされてやなことはしない。差別や無視をしない。(5年)
- ・ 仲間はずれにされている人がいたら「いっしょに入れてあげなよ」と注意する。(4年)
- ・ チクチク言葉を言わない。自分や人の「安心、安全、自由」を守る。(3年)
- ・ いじめやさべつをなくすために、ぼくはあいての気持ちを考えたり、よびすてで言わないようにする。(2年)
- ・ みんななかよく、いじわるなく、たのしくあそぼう。(1年)

3学期の主な予定

1 月

- 1 / 8 (金) 3学期始業式
- 1 / 12 (月) 校内書き初め大会、PTA総務委員会
- 1 / 13 (水) 委員会、チャレンジクラブ
- 1 / 14 (木) ALT、なかよし班遊び
- 1 / 18 (月) 校内書き初め展
- 1 / 19 (火) 避難訓練 (降雪季の避難)、山岸カウンセラー訪問日
- 1 / 20 (水) チャレンジクラブ
- 1 / 26 (火) 全校朝会
- 1 / 27 (水) 委員会、チャレンジクラブ
- 1 / 28 (木) NRT学力テスト (国・理)
- 1 / 29 (金) NRT学力テスト (算・社)



2 月

- 2 / 1 (月) 校内版画展
- 2 / 3 (水) 豆まき集会
- 2 / 4 (木) なかよし班遊び
- 2 / 10 (水) なわとび大会、PTA専門部反省会
- 2 / 12 (金) 高学年スキー教室
- 2 / 15 (月) がんばり週間
- 2 / 17 (水) 委員会、チャレンジクラブ
- 2 / 18 (木) 移行学級
- 2 / 19 (金) 中学年スキー
- 2 / 22 (月) 国語力・算数力テスト週間
- 2 / 23 (火) PTA新旧引き継ぎ会
- 2 / 24 (水) 委員会、チャレンジクラブ (最終)
- 2 / 29 (月) 学校評価者委員会



3 月

- 3 / 1 (火) 全校朝会
- 3 / 2 (水) 委員会新旧引き継ぎ
- 3 / 3 (木) なかよし班遊び
- 3 / 4 (金) 新井中卒業式
- 3 / 8 (火) 6年生を送る会、PTA年度末総会、学級懇談会
- 3 / 9 (水) 新井中体験入学
- 3 / 11 (金) ワックスがけ
- 3 / 14 (月) 地域児童会
- 3 / 15 (火) 6年生同窓会入会式
- 3 / 16 (水) 新委員会
- 3 / 18 (金) 期末事務整理 4限放課
- 3 / 22 (火) 給食最終
- 3 / 23 (水) 3学期終業式、5年生卒業式前日準備 (弁当持参)
- 3 / 24 (木) 卒業式
- 3 / 28 (月) 離任式



今現在の予定です。変更が生じた際は、学年だより等でお知らせします。1月は「行く月」、2月は「逃げる月」、3月は「去る月」と言われます。あっという間に3学期が過ぎていくと思いますが、充実した毎日になるように努めてまいります。引き続き、教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。